人権センター図書だより

Vol.47　令和８年8月31日発行



発行：四日市市人権センター
TEL.354-8609　FAX.354-8611
jinkencenter@city.yokkaichi.mie.jp



―人権大学あすてっぷ 2026 第７回公開講座―

映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」 申込不要　先着 400 名

日本語字幕、手話通訳、要約筆記あります！

日時：10 月 3 日(土)13：30～(開場 13 時)

場所：四日市市文化会館　第2ホール

宮城県の小さな港町、五十嵐家に男の子が生まれた。祖父母、両親は、“大”と名付けて誕生を喜ぶ。他の家庭と少しだけ違っていたのは、両親の耳が聞こえないこと。幼い大にとっては、大好きな母の“通訳”をすることも“ふつう”の楽しい日常だった。しかし次第に、周りから特別視されることに戸惑い、苛立ち、母の明るささえ疎ましくなる。心を持て余したまま２０歳になり、逃げるように東京へ旅立つ大だったが・・・。

“ 令和８年４月１日から四日市市で手話言語条例が施行されました ”

『**四日市市手話言語条例**』は、「手話が言語であるとの認識に基づき、手話言語の理解と広がりをもって全ての市民が地域で支え合い、手話言語を使って安心して暮らすことのできる市を目指し」(条例前文)制定されました。

(目的)
第1条　この条例は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話言語の理解及び普及並びに地域において手話言語を使用しやすい環境の構築に関し、基本理念を定め、市の責務及び市民と事業者の役割を明らかにするとともに、総合的かつ計画的に施策を推進し、もってろう者とろう者以外の者が共生することのできる地域社会を実現することを目的とする。

(四日市市手話言語条例(目的)抜粋)

新着図書より(一部紹介)

ダニーさんのちゃぶだい

(A-309 企画：ダニー・ネフタセイ 作：なるかわ しんご著
編集制作：株式会社　イマジネイション・プラス)

絵本

知っていますか？平和を語り続ける元イスラエル兵、ダニーさんを（帯より）

イスラエル生まれのダニー・ネフセタイさんは子どものころ国を守るために戦闘機のパイロットになるのが夢でした。3 年間の徴兵で空軍に入りましたが、その夢を叶えることができず旅にでます。立ち寄った日本の公園で驚きの体験をします。公園には今まで「敵」と思っていた国々の人が多くいて、その人たちと自然に楽しく話をすることができたのです。「敵」だと教えられてきましたが、同じなのだと気づいたのです。その後、日本で暮らすようになったダニーさんには段々と「気づき」が多くなっていきました。そのひとつは、ずっと戦争をする自分の国、しかし暴力は何も解決することはできない、話し合いこそが大切だとの「気づき」でした。そして本職は家具を作る職人ですが、平和を唱える活動を始めたのです。　（帯より）

ぼくたちは、あらそうために生きるのか？

(J-４-20　(文) 山極 寿一 (絵) あべ 弘士 著　偕成社)

絵本

世界的な霊長類学者がこどもたちに贈る希望のメッセージ（帯より）

鋭い牙も強い爪もない弱い生き物だったヒトは、約七百万年前の誕生からどう生き延びてきたのでしょう。その答えは、互いに心を通わせる「共感の力」にありました。本書は、世界的な霊長類学者である著者が、ゴリラたちの平和な暮らしと人間の進化の歴史を重ね合わせ、「なぜ人間は戦争をしてしまうのか」という問いに迫る一冊です。私たちが本来持っている、仲間と分かち合い、つながり合う喜び。その大切さを思い出すことで、争いのない未来を作るヒントが見えてきます。これからの世界を生きるみなさんに、今こそ読んでほしい平和へのメッセージです。

自分を大切にできない時に読む本

（J-5-308 服部みれい･大原扁理 著 筑摩書房）

「心身ともに疲れちゃった時も、より元気になりたい時もできる３１のセルフケア。」（帯より）

「自分を大切に」と言われても、仕事や勉強、人間関係に追われて心身がヘロヘロな時は、その気力すら湧かないものです。本書は、人生の「どん底」や生きづらさを経験してきた二人の著者が、そんな八方塞がりの時にどう過ごせばよいかを優しく語りかける一冊です。解決策が見つからない時でもすぐに試せる、「部屋着を好きな色にする」「ぬいぐるみと一緒に寝る」といった、初級から上級まで三十一のセルフケアが紹介されています。自分のダメな部分を責めてしまいがちな毎日に寄り添い、凝り固まった心をフッと緩めてくれる温かいエッセイです。毎日をがんばるみなさんに、お守り代わりに読んでほしい知恵が詰まっています。



新着図書



入荷	書　　名	著者名等	出版社等	分類番号
7月	ことばのヤングケアラー	アジズ･アフメッド／著 仲田　海人／執筆	クリエイツかもがわ	I1　-　91
7月	自分を大切にできない時に読む本	服部みれい･大原扁理	筑摩書房	J5　-　308
7月	『まぶたの父』を探す旅　お笑い芸人、イタリアへ飛ぶ	武内　剛	中日新聞社	E　-　21
7月	日本国憲法	齋藤　陽道	港の人	A　-　151
7月	ぼくたちは、あらそうために生きるのか？	(文)山極 寿一 (絵)あべ 弘士	偕成社	J4　-　20
7月	AIの仮面を剥いでやる　AIに潜む差別･偏見との闘い	(著)ジョイ･ブオラムウィニ (翻訳)佐野　千紘 (監修)戸倉　彩	インプレス	J4　-　21
7月	バラバラな世界で共に生きる　リチャード･ローティの哲学	朱　喜哲	NHK出版	J-3　-　99
7月	自分を大切にできない時に読む本	服部みれい･大原扁理	筑摩書房	J-5　-　308
8月	ダニーさんのちゃぶだい	企画:ダニー･ネフタセイ 作　:なるかわ　しんご	株式会社　イマジネイション･プラス	A　-　309

図書の貸出しについて…

1 回につき 5 冊まで、15 日間貸出しできます。窓口または人権センターへお問い合わせください。